西武鉄道株式会社　鉄道駅バリアフリーに関する整備計画【都内駅】

令和8年6月30日

■ ホームドア

①都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状
東京都内の7駅23番線で整備済み
・1日のご利用者数10万人以上の以下ホームに整備済
池袋駅（2～6 番ホーム）、練馬駅（全ホーム）、西武新宿駅（全ホーム）、高田馬場駅（全ホーム）、国分寺駅（全ホーム）
・1日のご利用者数10万人未満駅の以下ホームに整備済
練馬高野台駅（全ホーム）、石神井公園駅（全ホーム）
○課題
ホーム形状や構造、狭隘箇所があることから、お客さまの安全な動線を確保できず、ホームドア整備が困難な駅がある。
○全体計画
東京都補助制度も活用しながら、都内駅にて令和10年度（2028年度）末時点で設置数19駅57番線を目標とする。

②都内駅における各駅の計画

＜利用者10万人未満駅＞

※加速事業＝東京都が定めるホームドア整備加速緊急対策事業

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況（令和8年3月末時点）
			駅周辺の特性	駅の特性	
東村山駅	新宿線 国分寺線 西武園線	令和5年度 ～令和10年度 ※連立事業とあわせて整備	・公共施設（東村山市立中央公民館、東村山市役所、東村山警察署、東村山税務署、東村山駅地域サービス窓口） ・教育施設（都立東村山高等学校） ・観光施設（北山公園） ・神社、仏閣（正福寺） 以上施設が立地	・3路線が乗り入れる乗換駅であり、運転本数が多い上、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	整備済：1，2番ホーム 加速事業：3，4番ホーム
中村橋駅	池袋線	令和5年度 ～令和8年度	・教育施設（富士見中学高等学校） ・公共施設（練馬区中村橋区民センター、サンライフ練馬） ・文化施設（練馬区立美術館） 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2番ホーム
富士見台駅	池袋線	令和5年度 ～令和8年度	・教育施設（都立第四商業高等学校、都立武蔵丘高等学校） ・公共施設（中野区 上鷺宮区民活動センター、練馬区貫井子ども家庭支援センター） 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2番ホーム
新桜台駅	西武有楽町線	令和5年度 ～令和8年度	・公共施設（東京国税局 練馬東税務署） ・教育施設（武蔵野音楽大学、武蔵大学・武蔵中学校・高等学校） ・特別支援学級（開進第三中学校・弱視学級） 以上施設が立地	・5社相互直通区間駅であり、ホーム下転落などによる輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2番ホーム
大泉学園駅	池袋線	令和7年度 ～令和9年度	・複合施設（大泉学園ゆめりあ・リズモ大泉学園） ・福祉施設（大泉障害者地域生活支援センター） 以上施設が立地	・運転本数・乗降客数が多いほか、島式ホームであり、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	加速事業：1，2番ホーム
花小金井駅	新宿線	令和7年度 ～令和9年度	・観光施設（都立小金井公園）が立地	・島式ホーム、通過列車あり ・運転本数・乗降客数が多く、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	加速事業：1，2番ホーム
東長崎駅	池袋線	令和7年度 ～令和9年度	・各種公共施設が立地	・島式ホーム、通過列車あり ・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2，3，4番ホーム
椎名町駅	池袋線	令和7年度 ～令和10年度	・病院等各種公共施設が立地	・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2番ホーム
下落合駅	新宿線	令和7年度 ～令和10年度	・盲人関連施設等各種公共施設が立地	・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2番ホーム
中井駅	新宿線	令和7年度 ～令和10年度	・各種公共施設が立地	・他社線（都営大江戸線）との乗換駅 ・通過列車あり ・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2番ホーム
田無駅	新宿線	令和7年度 ～令和10年度	・特別支援学校（田無特別支援学校）、西東京市役所（田無庁舎）ほか、各種公共施設が立地	・島式ホーム、通過列車あり ・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業：1，2，3，4番ホーム
小平駅	新宿線 拝島線	整備を検討	・小平霊園 ・公共施設（ルネこだいら（小平市民文化会館）） 以上施設が立地	・運転本数が多い上、新宿線と拝島線の乗換駅であり、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	全線未整備
秋津駅	池袋線	整備を検討	・JR東日本 新秋津駅	・運転本数が多く、JR東日本 武蔵野線との乗換駅であり、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる。	全線未整備
石神井公園駅	池袋線	令和5年度 ～令和6年度	・観光施設（東京都立石神井公園） ・福祉施設（石神井町福祉園、練馬区石神井総合福祉事務所） 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	整備済
練馬高野台駅	池袋線	令和5年度 ～令和6年度	・医療施設（順天堂大学医学部附属練馬病院）が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	整備済
保谷駅	池袋線	令和6年度 ～令和7年度	・公共施設（西東京市役所保谷庁舎、保谷こもれびホール、保谷駅前公民館、保谷駅前図書館） ・教育施設（都立保谷高校） 以上施設が立地	・運転本数が多いほか、当駅止まりの列車が多数あり、後続列車をお待ちになるお客さまがホーム上に滞留しやすい。 ・1,2番ホームが島式ホームであり、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	整備済

＜利用者10万人以上駅＞

駅名	路線名	事業期間	整備状況（令和8年3月末時点）
池袋駅	池袋線	令和5年度 ～令和9年度 （1番,7番,特急ホーム整備）	加速事業：7番、特急ホーム（令和8年度完了予定） （令和7年度　ホームドア機械製作済） 加速事業：1番ホーム（令和9年度完了予定）
練馬駅	池袋線 西武有楽町線 豊島線	平成30～31年度	整備済
西武新宿駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
高田馬場駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
国分寺駅	国分寺線 多摩湖線	平成31～令和2年度	整備済

※部材の調達状況などにより計画を見直すことがあります。